



2020年2月13日

各位

会社名株式会社ネクソン  
 代表者名代表取締役社長 オーウェン・マホニー  
 (コード番号: 3659 東証一部)  
 問合せ先 代表取締役最高財務責任者 植村 士朗  
 電話番号 03-6629-5318

連結業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2019年11月7日に公表いたしました2019年12月期通期（2019年1月1日～2019年12月31日）の連結業績予想数値、及び、2019年12月期第4四半期連結会計期間（2019年10月1日～2019年12月31日）の連結業績予想数値と、本日公表いたしました実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値と実績値との差異

2019年12月期通期の連結業績予想数値と実績値との差異  
 (IFRS・2019年1月1日～2019年12月31日)

(単位: 百万円、%)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益(円銭)
前回発表予想(A)	240,696	95,983	135,721	117,298	119,954	133.90
	～ 243,753	～ 98,216	～ 137,954	～ 119,220	～ 121,810	～ 135.98
今回実績(B)	248,542	94,525	121,968	113,236	115,664	129.34
増減額(B-A)	7,846	△1,458	△13,753	△4,062	△4,290	
	～ 4,789	～ △3,691	～ △15,986	～ △5,984	～ △6,146	
増減率(%)	3.3%	△1.5%	△10.1%	△3.5%	△3.6%	
	～ 2.0%	～ △3.8%	～ △11.6%	～ △5.0%	～ △5.0%	

2019年12月期第4四半期連結会計期間の連結業績予想数値と実績値との差異  
(IFRS・2019年10月1日～2019年12月31日)

(単位：百万円、%)

	売上収益	営業利益	税引前利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益(円銭)
前回発表予想(A)	41,397 ～ 44,454	5,976 ～ 8,208	9,206 ～ 11,438	6,972 ～ 8,893	7,565 ～ 9,421	8.44 ～ 10.52
今回実績(B)	49,243	4,518	△4,547	2,910	3,275	3.68
増減額(B-A)	7,846 ～ 4,789	△1,458 ～ △3,691	△13,753 ～ △15,986	△4,062 ～ △5,984	△4,290 ～ △6,146	
増減率(%)	19.0% ～ 10.8%	△24.4% ～ △45.0%	△149.4% ～ △139.8%	△58.3% ～ △67.3%	△56.7% ～ △65.2%	

2. 差異の理由

当第4四半期連結会計期間(2019年10月1日～2019年12月31日)の売上収益は、主に韓国においてPCオンラインゲーム『メイプルストーリー』(MapleStory)が好調に推移したほか、『EA SPORTS™ FIFA ONLINE 4』及び『EA SPORTS™ FIFA ONLINE 4 M』の売上収益が想定を上回ったことから、前回予想を上回りました。営業利益は、当該売上収益の寄与があったものの、主に当社の連結子会社であるPixelberry Studiosに係るのれん及び無形資産について減損損失8,479百万円を計上したことから、前回予想を下回りました。税引前利益については、当該減損損失に加え、当第4四半期連結会計期間において主に米ドルに対して韓国ウォン高が進行し、在外子会社が保有する米ドル建ての現金預金等に関して発生した為替差損11,360百万円を金融費用に計上したことから、前回予想を下回りました。

また、四半期利益及び親会社の所有者に帰属する四半期利益については、当社の連結子会社であるNEOPLE INC.において繰越外国税額控除額に対し繰延税金資産を認識したことによる法人税等調整額△11,035百万円の影響が含まれているものの、上記減損損失及び為替差損の影響により、前回予想を下回っております。

以上